



日本共産党平戸市議会議員

# 山崎かずひろの市議会だより

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

ご意見・ご相談をお知らせください

山崎議員は当選以来、毎回の議会で一般質問を行い、「議会報告」(ビラ)も7000世帯に配布しています。日本共産党や山崎議員へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。なお、山崎議員の「ブログ」をご覧ください。週2、3回更新しています。

2014年8月

ブログ「平戸日誌」 検索

## 原発再稼働と避難に平戸市のイニシアチブを

# 市長は「国と九電任せ」の答弁に終始

安倍内閣が原発再稼働に前のめりです。川内原発は今冬と言われています。次は玄海原発か。福島では復興は遅れ、今でも14万人が避難生活です。事故はいまだに収束せず、原因究明もまだです。再稼働など論外です。

### 函館市長は原発建設差し止めの裁判

山崎議員は函館市長など各地の自治体首長が原発反対、再稼働反対の声を上げていることを示し、黒田市長にも声を上げることが求めました。しかし、「国と九電任せ」の答弁に終始しました。

【山崎】福井地裁が大飯原発の再稼働を差し止める歴史的判決を出した。市長の見解は。

【市長】司法の場で審理されている。コメントする立場にない。

### 再稼働判断も市民説明会も国・九電まかせ

【山崎】市は玄海原発の再稼働について、「市には原発の専門的な知見がない。判断は国に任せ」としてきたが。

【市長】国の責任において、判断していただきました。

【山崎】市は「再稼働にあたっては平戸市民の理解を得るための説明会が必要」としてきた。説明会は誰が開き、市民が再稼働に理解を示したか、どう

【市長】九電が開き、九電が判断する。田平町住民の不安に答えず、暮らしもおまかせ

【市長】九電が開き、九電が判断する。田平町住民の不安に答えず、暮らしもおまかせ



## 高齢者の願いが実現

### 福祉用具購入の負担軽減へ

山崎議員に近所のお年寄りから「介護保険で福祉用具を買うときに負担

が大きい」と相談が寄せられました。山崎議員が調べたところ、負担軽減

の制度を実施している自治体がありました。

【山崎】現在、平戸市は「償還払い方式」。要支援・要介護の人が、介護保険でポータブルトイレ



ポータブルトイレ



介助式車いす

や介助式車いすなどの福祉用具を買うとき、まず全額を本人が支払い、その後、市役所に申請すれば9割が戻る。私に「はじめから1割負担にならないか」という声が寄せられた。

他の自治体には「受領委任払い方式」で、はじめから1割負担のところがある。平戸市も変更すべきではないか。

【市民福祉部長】昨年度は226件の利用があった。来年度から「受領委任払い方式」にしたい。

計画説明会で「事故で避難したら、農業ができない。収入がなくなる。市はどう考えているのか」という質問が出た。賠償は国と九電で、というのが、市の立場だが、避難後の市民の暮らしを、市は何も考えていない、ということか。

【市長】国の責任において、やっていただきました。